

2012 大宮アルディージャ サポーターズミーティング議事録

[7] 質疑応答: ホームタウン活動・被災地支援、その他について

司会者: はい、次に「ホームタウン・被災地支援」に関しまして久保田より回答させていただきます。

久保田事業本部長: はい、すみませんまた、去年のように時間が大きく超えないようにと心して始めたんですけども、すみません長くなってしまいました、9時ぐらいには終わられるようにお話をさせていただきます。ホームタウンに関しましては、先ほどお話ししましたように、さいたま市の北部を中心にピンポイントでやらせて頂くという方針でございます、ちょうど質問で言う 125 番になりますが、ステラタウンさんのお話を少し頂いていますので、これに関してお話をすると、我々の限られる人的資源だけでは到底足りませんので、各ステークスホルダーさんともタイアップというのもより強化していこうということで、2012 シーズンに関しましては例えばこちらのステラタウンさんとか、新都心の MOVIX さんとか、あるいは大型商業施設以外、鉄道関係で言えば東武鉄道さんなどと、去年実際には柏レイソルさんとの試合のときにタイアップしましたが、ああいう車内吊り広告をやっていたいたり、我々の持っているメディアを使っただけ代わりに、逆に我々が彼らのメディアを使わせていただいて PR するという形、バーターというかタイアップをたくさんやっっていこうというところでやっております。それから、懸案の JR の大宮駅さんに関しましては、当然たくさんの方をやりたいんですけども、前にお話ししましたが、交通媒体として有料でつかっているのが大変多いですね。特に中央改札にある大きなバナーなどは数百万くらいかかってしまいますので、かなり大きな出費で、今すぐ投資出来るものではないので、それ以外にも駅貼り広告の枠だとかいくつかありますので、うまく頭と体を使ってですね、大宮駅の中でもたくさん出せるように、今でも京浜東北線の発車音楽もやっただけでいいですし、必ずしも非協力的という訳ではありません。協力していただける部分もあると思いますので、出来る限り増やしていこうとやっております。

それで被災地の支援に関しまして、去年は多大なるご協力ご理解の下で、ご支援を頂きましてありがとうございます。深く御礼申し上げます。レポートに関しましては随時公式サイトに上げさせていただきますが、このところ数が減っていたのは事実であります、2012 シーズンも、社長の鈴木から話がありましたけども、支援を続けてやりたいということで、今度の 28 日のファンフェスティバルの中で去年と振り返りのご報告ができるようにしたいと思います。たとえばフードアクションニッポンさんの販売のご協力だとか、新しいチャレンジとして、被災地の大学生だとか高校生の方をインターンシップでお招きするとか、お子さんを試合にご招待するとか、そういう新たな支援を積極的にやりたいと思いますのでご理解いただけたらと思います。126 番のご質問で、これは選手の活動にも触れられておりますが、街頭募金のことだけ言えば、これはここに書かれているとおり、浦和駅とは違いまして、乗降客数の大変多い大宮駅でやることを考えて、選手からの申し出もありましたが、その当時余震の状況もあり、街頭募金に関しましては、日にちをずらしてやったという経緯はあります。ただみんな思いは一緒でありまして、必ずしも大宮アルディージャが支援を拒んでいるとかそういったことは全くございません。むしろ積極的に誰よりも支援活動を実施したいと考えておりましたし、支援物資をお届けするためにチームバスを出したのもご存知だとは思いますが、今後も形は違えども私どもの判断で、やらせていただきたいと思っております。ちょっと支援のことではないかもしれませんが、ホームタウン活動で選手の参加に関して、もちろん公式戦が優先でありますけども、実は去年の暮れに鈴木監督ともお話ししまして、去年以上に今年は機会を見て選手に地域のイベントだとか、活動に参加してもらおうように話をしておりますのでご期待いただければと思います。最後に、その他のところいくつか質問に触れながらやってきたつもりなのです

2012 大宮アルディージャ サポーターズミーティング議事録

けども、これは、ご質問の 134 番ですかね、コンプライスのところでお話をしなければならないところなのですが、昨年の入場者数上乗せの問題を受け、他クラブ研修というのをやりました。11月に鹿島アントラーズさんに参りまして、二日間かけて運営のチームとホームタウンの人間と人員を 3 名派遣して二日間、彼らのホーム最終戦でしたけども、快く迎えてくれまして、大変有意義なものになりました。これらに関しましても、来年以降も機会あればお邪魔して勉強させていただこうと思っておりますし、このような形でぐっと運営の中の根幹にあるところに入るのは難しいと思いますけども、J2 のクラブも含めまして、色々いくつか成功されているクラブもありますので、勉強には随時行かせて頂いて、日々の運営に活かしていきたいと思っております。

それからメルマガのこともありますが、これはですね、我々の案内の不徹底もありまして、それはお詫びしなければなりません、来場御礼メールというのを送らせていただいていたんですけども、その後メルマガで中止する旨をフォローさせていただいたのですが行き届いてなかったと思います。試合に来ていただいた方に対して来場御礼メールを送るという趣旨は、想いとしてはあるのですが、その内容が試合の経過を入れたものであったので、今試合をその場で見てきた方に試合経過を伝える意味がどこにあるのかなと、しかもプロのライターが書いていたわけではなく、我々スタッフが手前味噌でやっており、内容を十分に考えなければいけないということで、いったん止めた形になっていまして、それが突然のように見えてしまい大変申し訳なかったと思っています。今後はそういったものを含めまして、改善していきますのでご理解いただけるかと思っております。すみません、時間を気にするあまりに早口になっておりますけども、飛び飛びになりましたが、最後に社長の方から目標に対する話をさせていただいて、最後時間の許す限り質問をお受けしたいと思っております、お願いします。

鈴木社長:その他リストの 141 番から、社長の失言の話については最終戦の話かなと思います。勝点 50 の目標が未達成だったら切ってくださいということですが、監督のことだけで言わせてもらいますと、先ほど話をしたと思います。それとコーチ陣を今年大幅に変えました。鈴木淳さんが 1 年 8 ヶ月前に監督になったときに前コーチ陣の契約残っていました、したがって鈴木淳監督が決めたって言い方はおかしいですが、そうではないスタッフを引き継いで鈴木淳さんがやっていたというのが去年のシーズンまでです。石井コーチについては、磐田でいろんな形で貢献した気持ちで、勝者のメンタリティがあります。白井さんについては J2 時代から非常に厳しいときにコーチングである川島選手を育てておりますし、新潟に行ってから北野選手だったり、東口選手を育てたりしています。スタッフがいいかどうか、その判断は GM、強化部長、監督に任せています。その 3 人がこれで大丈夫、この体制で行きたいということを私は信じました。したがって今の体制でやるということで、責任は誰が取るかという回答になってないかもしれませんが、私はそういう判断をしました。それと失言が多い、だから秘書を付けた方がという指摘ですが私が勉強いたします。以上です。

司会者:はい、全体を通してご質問を受けさせていただきます、真ん中のお子様をお願いします。

質問者 4-1:こんばんは。僕の好きな東選手の話なんですけど、このままの今年の順位では、去年ともし同じだったら、たぶん東選手は大宮から移籍してしまうんじゃないですか、あとオリンピックで活躍したら海外移籍の希望もやっちらうと思うんですけどその辺はどうなっていますか。

2012 大宮アルディージャ サポーターズミーティング議事録

古矢強化部長:ありがとうございます、選手個人それぞれ目標をもって一人の選手としてやっていますので、活躍次第ではどこかへと夢を抱いているのは事実です。ただ東選手のことだけを考えても彼は大宮を好きになってくれていて、もしかして活躍して海外の大きなクラブに行ったとしても、また戻ってきてくれるように考えてくれていると思います。そんな話もちらほらとしていきますので、なるべく長くやってもらえるように話をしますが、仮に、海外クラブから彼が行っても暖かく応援してもらいつつ、大宮の選手として大きくなることを応援して行ければと思いますし、大宮の東から、日本の東になって、世界の東になって、大宮に帰ってきてくれるというのもひとつの選手の大きな夢だと思うので、その夢もクラブとしては応援したいと思っております。ただいつまでも、NACK5 スタジアム大宮で彼が生で見ただけのように我々としても努力したいと思います。

司会者:はい、続いてのご質問を受けさせていただきます。真ん中の赤い方。

質問者 4-2:今年も熊谷で試合をやるのでしょうか、それを聞きたいと思います、去年大宮だけでなくFC 東京さんも去年やっているんですけど、今年も FC 東京さんが熊谷でやるとしたら、さいたま市をホームタウンとしている大宮さんはどう思うのかなと質問してみました。

鈴木社長:去年 FC 東京さんは事情があつて熊谷でやりました。それは味の素スタジアムが使えない、国立が使えないということなのですね。J1 になって FC 東京さんが熊谷を使うことはありません。実行委員としてそういう話をしています。J2 の草津さんはありえるかもしれませんが、草津の敷島球技場が改修に入っていたので熊谷を使ったのですね。去年は FC 東京さん、草津さん、うちでした。今年はそのようなことはないと思いますが、あるとすれば草津さんが可能性あるかもしれませんが、FC 東京については、実行委員同士では、そういう話をしています。うちは9月に試合を行います。これはやっぱり我々も埼玉県の北部に、FC 深谷っていうチームを実質うちが運営していますので、北部の皆さまにもやはり国内トップリーグの試合を見ていただきたいという思いがあります。それ以外については NACK5 スタジアム大宮です。埼玉スタジアム 2002 に関しましては今シーズンも使用しません。

司会者:はい、では奥のマフラーを巻いたお客様

質問者 4-3:お願いします。集客やホームタウンの件ですが、さいたま市の大宮っていうと鉄道博物館っていうすごく人が集まる場所があるんですけども、そこコラボレーションといった営業みたいな、例えばグッズ売場に大宮アルディージャのグッズを置いてもらったりとか、すごく人が集まっているところにそのアピールが少ないというか、鉄道博物館の駅に渡部選手のポスターが一回だけ出ですごうれしくて。でもいつもなんかもどかしくて、いっぱい PR して欲しいんですけども、鉄道博物館に関しては、何か問題があるんですか、厳しいのですかね？

久保田事業本部長:問題はないです。たとえば盆栽美術館さんとか鉄博さんもそうなのですが、県の観光コンベンションビューローさんとかさいたま市の観光関係のタイアップの中で、周遊の割引だとかやっております。今おっしゃられたような個別のタイアップっていうのも先ほどショッピングモールと同じように考えていかなければいけない課題の

2012 大宮アルディージャ サポーターズミーティング議事録

ひとつにあげています。どこまでできるのか今ははっきりと申し上げられませんが是非やって行きたいと思います。

質問者 4-3:そういう意味でいうと、先ほどの路線の中にニューシャトルが入ってなかったですけども出来れば、ニューシャトルも入れていただいて、何かアルディージャのデコレーションをして、走らせることがあると良いなど。

久保田事業本部長:ニューシャトルの車体は可愛らしいですね。

質問者 4-3:そうですね、なにかそういう出来ることがあるんじゃないかといつも思って、できるだけ応援しますのでよろしくをお願いします。

久保田事業本部長:分かりました。

司会者:はい、予定していたお時間の方になりましたので、最後おひとつの方のご質問を受けさせていただきます。

久保田事業本部長:この会場が、9時半に完全退館になっていまして、なので大変申し訳ないですけど、じゃんけんで決めていただいてもよろしいですか、おふた方とかでいいですか、申し訳ありません。

質問者 4-4:要望みたいになるんですけども、大宮さんの試合を見させていただいているんですけども、最近ですね、思ったことなんですけども、ちょっとニヤリとさせる部分、面白いと思わせるところがもうちょっとあったらいいなと思います、85番さんのですね、質問のほうで、もうちょっとミーヤちゃんをうまく使ったらいいんじゃないかと、というところですね、見まして、私も共感するところがあるんですけども、非常に今ミーヤちゃんも恋多き女みたいな感じで、キャラ作りをされているようなので、そこをうまく推し進めて、J1 ですね、J1 マスコット界にこのキャラあり、ということでイメージ作りを、いいイメージでもどういイメージでもいいですけども、特徴のあるキャラ作りをしていただくと非常にニヤリとさせられるので、ぜひ考えていただければと思います。

久保田事業本部長:はい、承知いたしました。というのは先ほど申し上げたとおり、アルディ、ミーヤはせっかくの良いいキャラクターですのもっと売り出して行きたいなと思っています、そのひとつのお話として検討させていただきます、よろしいでしょうか。

質問者 4-5:すみません、私ちょっと偏見かもしれないですけど、試合に勝つことが最大の喜びなんです。でもアルディージャにおいては選手がなんか、誰も勝とうという気持ちが少ないんじゃないかという気がするんです。例えば負けている試合とか、キーパーがバックパスを要求して、やたら時間稼ぎをしている。このような状態で、昨年 12 試合ですか引き分け、これを合計して仮に6勝6敗だったら12点の勝ち点が18点になるわけですよね、サッカーの場合は他の競技と違って、負けても、減点になりませんから、出来るだけ勝つように選手が頑張してほしいんですよ。相手の選手も負けないように頑張っているんですけど、そこはプロですから、やっぱり見ているファンがよくやったな

2012 大宮アルディージャ サポーターズミーティング議事録

というような試合にやってもらいたいという、私だけの希望かもしれませんが、今年度はそういう形で、出来るだけ上位を目指してもらって、ここで負けたら危ないかなという心配をなく観戦させていただきたいんですけど。

岡本 GM: 貴重なご意見ありがとうございます、プロである以上勝つことは絶対使命だと思っております。選手にもその部分をもっともっと前面に出すように、働きかけをしたいと思っております。ただ選手は負けようと思っている選手は一人もいません、ただ勝利を求めていく姿勢は表にでてアピールしていかなくてはいけないことだと思っておりますので、選手含めてフロント、スタッフが勝つ意識をもって、取り組んでいこうとおもいます、貴重な意見ありがとうございます。

会場から: どうしても聞きたい意見があるのですが

司会者: では最後に

質問者 4-6: すでに浦和レッズは宮崎県でキャンプを張っております、我々アルディージャは昨日から室内練習場での始動でございます、それで練習、志木とかでよく見学させていただいているのですが、正直、暴言かもしれませんがちょっと練習がソフトな感じがいたします。具体的に言いますと、例えば、攻撃の練習でクロスをあげて、それに対応する、それにしても4、5本くらいやって終わり、あまりボールにタッチしてない選手もいるのですが、それで去年、僕はACLの柏レイソル対ブラジルのサンパウロのあの試合、涙が出るくらい柏レイソルの頑張りに感動したんですけども、柏の選手たちはすごいフィジカルトレーニングとかで、吐く選手が出るくらい、練習していると聞いて、ああいう大きな舞台で他チームのサポーターすら感動させるくらいような頑張り、先の質問者が言ってくれた勝つ姿勢を最後まで90分間貫く、そういう僕がアルディージャを好きになったのは、柏レイソルをJ2に落とした08年の試合だったんですけども、あの時も青木選手がボールの行くところ行くところにチェイシングしていて、それにあとナオキのクロスからラファが胸トラップして、ハヤトが蹴りこんだ、その前に同じようなパスがあってラファの胸トラップパスが、もう決めてくれて言わんばかりの気持ちのこもった試合を見せてくれて、それ以来アルディージャの応援をしております。ただ去年はそこまで燃えさせてくれる試合が一試合もありませんでした。だから普段からの練習、それすらも貴重なフットボールの時間なんだとぜひ岡本さんから、ぜひ監督や選手とかにも伝えてほしいのですが、泰史というフットボールが出来ない仲間がいるのに・・・言葉は出てきませんがスピリットをもう一回見せていただきたいと思っております。

岡本 GM: 貴重な意見をありがとうございます、選手含めてスタッフ一同、本当熱い試合を見せられるようがんばりますので、今後ともご支援をよろしく願います。

鈴木社長: 最後に、昨日ですかね、練習が始まる前に選手全員が集まって、私から一言話しました。その話を皆さんにして今日は終わりにさせていただきます。やはり目標を達成してもらうのはプロだから当然だと、それ以上に大事なものをみなさんがどう考えるか。私が大体考えているのは皆さんが、プロだから勝つことも必要だが夢も与えなければならぬし、感動も与えなくてはならない。そのために私はあなたたちを信じますから、あなたたちは自信を持ってプレーしてくれ。本当に笑顔で今日試合をやってよかったなって思えるような試合をしてくれと話しました。

2012 大宮アルディージャ サポーターズミーティング議事録

選手は感じてくれたと思いますけど、とにかく勝つことが一番だ。その通りです。でも勝つことが一番なのですが、勝つことだけにこだわって自分が自信をなくすこともあるんですよ。そうじゃなくて自分が自信をもって、楽しんでしっかりやることも大事でしょう。ということをお話しました、目標の達成は当然ですね、プロなんですから。皆さんがおっしゃる意味はよくわかります。私はそういうことも頭にいれた上で、昨日選手全員にシーズン初めとしてそういう話をさせていただきました、そういうことで私が締めるのもなんですが、これで終わりたいと思います。

司会者:以上で 2012 大宮アルディージャサポーターズミーティングを終了させていただきます。本日はお忙しい中、ご参加いただきまして誠にありがとうございました。